

# 石川技研工業株式会社



代表取締役  
林 義之

石川県  
白山市出合島町1272-1

1970年(昭和45年)設立  
TEL 076-277-1145

<http://www.i-giken.co.jp/index.html>

シーム溶接技術で  
ステンスクラッド  
パイプを製造

階段手すりや電車の網棚など様々な分野で利用されるステンスクラッドパイプでは国内シェア40%。

## ICSパイプは日本で初めての電気溶接によるステンスクラッドパイプ

ICSパイプは鋼管の外側に極薄肉(0.1mm)のステンレスの帯鋼を密着させ、その重合部分をシーム溶接法により溶着して製造したステンスクラッドパイプであり、品質はオールステンレスパイプに劣らない。これは同社が昭和46年に開発した技術である。



## 幅広い用途で利用。ステンスクラッドパイプの国内シェア40%

同社が開発した「ICSパイプ」の表面は鏡面研磨仕上げになっており、外観上非常に美しく、メッキパイプに比較して重量感のある優雅な光沢がある。さらにオールステンレスパイプと比較して、丈夫で、安価であることから、階段の手すりや電車やバスの網棚を始め、店舗の商品陳列棚、間仕切り、一般家庭の各種棚やハンガーパイプなど幅広い用途で利用されており、ステンスクラッドパイプの国内シェア40%を誇る。

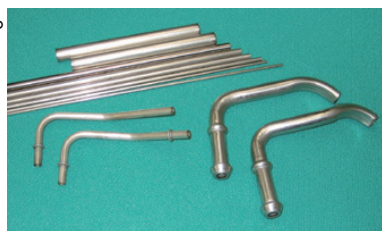


ICSパイプ拡大図と断面写真

## 顧客ニーズに対応した機能ステンレスパイプへ

同社は、パイプを作る造管工程からパイプの熱処理・切断・加工まで一貫して製造することにより、高い品質を維持しながらコスト削減を図り、迅速で正確な納品を実現させた。

また近年、ICSパイプの製造技術を応用・発展させ、自動車やエネルギー、環境等の新たな分野における特殊な用途向けにも製品開発を行っている。



機能パイプ



ICSパイプ製造工程  
(シーム溶接機)